

教育課程概念図（幼児教育学科 カリキュラム・マップ）

ディプロマ・ポリシー

教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学科は、教育・保育・福祉の現場における専門職として、未来を創る子どもたちの育ちや保護者による子育て、社会全体による子育てを支え、援助するための確かな専門知識・技能、実践力ならびに専門職倫理を修得し、周りの人と協働しながら自己の役割を果たすことのできる「人間力」を備えた人材を育成することを教育目的としています。

確かな専門性

1. 教育・保育・福祉専門職としての職務を遂行することのできる専門知識・技能および基本的な実践力を身につけている。
2. 教育・保育・福祉専門職としての職務内容や責任と倫理を理解している。
3. 人間形成力をもつ児童文化財に関する幅広い教養や探究心をもっている。
4. 子どもの生命、発育・発達、人間形成や子育てのあり方に影響を及ぼす環境への幅広い関心をもっている。

社会で実践する力

5. 実践を通して、自己の課題を明らかにするとともに客観的な視点を養い、自らの人間性や専門性を高めるための努力や課題解決に向けた行動をすることができる。
6. 他者からの助言や指導を素直に受け止め、自己の成長につなげてゆこうとする意欲や行動力をもっている。

協働できる素養

7. 他者の意見やアドバイスを耳を傾ける姿勢をもち、独善的にならず、協調性や柔軟性をもって、課題解決に向けて周りの人と協力することができる。
8. 集団やチームの中で、率先して自らの役割を見つけ、与えられた役割を責任をもって果たすことができる。

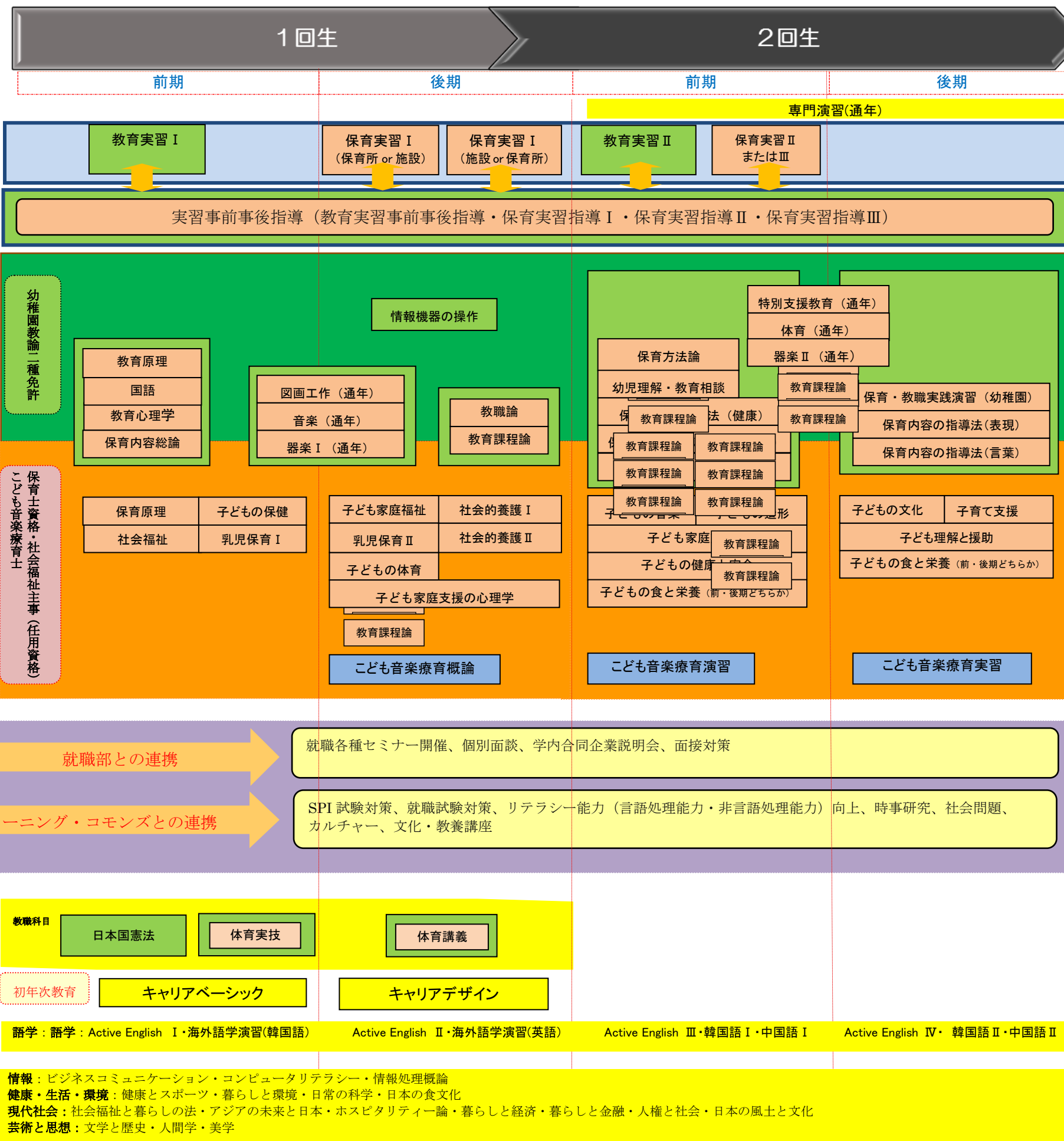
忠恕の心

9. 誠実、公平、受容的態度で人と接し、他者の意見や主張を丁寧に聴き、他者の立場に立って物事を考えることができる。
10. 他者の人格やプライバシーを尊重しつつ、他者理解を深めるための積極的な関わりができる。

学科・専門科目

キャリア支援

共通科目



桃李成蹊人

「人間力」育成 【建学の精神】▶ 桃李不言下自成蹊、【行動指針】▶ 忠恕(夫子の道は忠恕のみ)